



## 平成 21 年 12 月期 第2四半期決算短信

平成 21 年 8 月 11 日  
上場取引所 大

上場会社名 六甲バター株式会社  
コード番号 2266 URL <http://www.qbb.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 哲夫  
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 大川 良  
四半期報告書提出予定日 平成 21 年 8 月 11 日  
配当支払開始予定日 —

TEL( 078) 231-4681

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 21 年 12 月期第2四半期の連結業績(平成 21 年1月1日～平成 21 年6月 30 日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 12 月期第2四半期	17,466	—	1,823	—	1,841	—	1,071	—
20 年 12 月期第2四半期	16,459	0.2	483	—	396	—	503	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21 年 12 月期第2四半期	53.20	—
20 年 12 月期第2四半期	24.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 12 月期第2四半期	22,524	9,585	42.6	475.95
20 年 12 月期	22,137	8,540	38.6	423.87

(参考)自己資本 21 年 12 月期第2四半期 9,585 百万円 20 年 12 月期 8,540 百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 12 月期	—	—	—	7.50	7.50
21 年 12 月期	—	—	—	7.50	7.50
21 年 12 月期 (予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

### 3. 平成 21 年 12 月期の連結業績予想(平成 21 年1月1日～平成 21 年 12 月 31 日)

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	35,000	2.3	3,180	145.2	3,190	186.7	1,850	12.3	91.85

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名 ) 除外 — 社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他を御覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
② ①以外の変更 : 無  
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他を御覧ください。]

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第2四半期	21,452,125株	20年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	21年12月期第2四半期	1,311,200株	20年12月期	1,303,892株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第2四半期	20,144,953株	20年12月期第2四半期	20,253,431株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年2月13日に公表いたしました業績予想は、平成21年8月11日付の「平成21年12月期業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。

本資料記載の業績予想は、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関しましては3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計会計期間におけるわが国経済は、一部持ち直しの動きも見られたものの、企業業績の大幅な悪化や設備投資の減少、個人消費の低迷など厳しい状況で推移しました。

当社グループの主力分野であるチーズ業界におきましては、輸入原料チーズ価格はやや弱含みの傾向を示したものの、国産原料チーズ価格は上昇いたしました。

このような状況のなか当社グループといたしましては、「安全・安心」を最重点に更なる品質管理体制の強化に努めるとともに販売の促進、新製品の開発、コストの低減に努めました。これらの結果、当第2四半期連結累計会計期間の業績につきましては、売上高は174億6千6百万円、営業利益は18億2千3百万円、経常利益は18億4千1百万円、四半期純利益は10億7千1百万円となりました。売上高の内訳はチーズ部門が163億5千万円（対前年同四半期比107.6%）、ナッツ部門が5億3千7百万円（対前年同四半期比93.6%）、チョコレート部門が5億1千2百万円（対前年同四半期比95.1%）、その他部門が6千6百万円（対前年同四半期比44.9%）となっております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、現金及び預金が5億9千3百万円、流動資産のその他が11億1千2百万円、有形固定資産が2億3千1百万円増加し受取手形及び売掛金が12億9千7百万円、商品及び製品が3億2千3百万円減少したこと等により前連結会計年度末と比較し3億8千6百万円増加し225億2千4百万円となりました。また負債は、未払法人税等が5億3千万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が9億4千8百万円減少したこと等により前連結会計年度末と比較し6億5千9百万円減少し129億3千8百万円となりました。

純資産は四半期純利益10億7千1百万円の計上等により10億4千5百万円増加し95億8千5百万円となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは25億2千6百万円の収入となりました。主な要因は税金等調整前四半期純利益と売上債権の減少による収入であります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは17億1千3百万円の支出となりました。主な要因は有形固定資産の取得と短期貸付による支出であります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2億5千8百万円の支出となりました。主な要因は長期借入金の返済と配当金の支払による支出であります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて5億5千6百万円増加し25億6千6百万円（前連結会計年度末は20億1千万円）となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、1ページおよび別紙「平成21年12月期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、平成21年2月13日発表の連結業績予想から、売上高につきましては、第2四半期連結累計期間において家庭用チーズ製品の売上が予想外に伸びましたことから、8億円上方修正いたしております。また利益面では、国産原料チーズ価格ならびに包装資材価格の上昇に加えて一部販売管理費の上昇もありますが、昨年二度に亘って実施いたしました家庭用チーズ製品の価格改定効果が期を通して貢献すること、また輸入原料チーズ価格がやや弱含みで推移していること、ならびに為替相場が当面円高で推移するのではないかとの見通しから営業利益を13億3千万円、経常利益を14億1千万円、当期純利益を8億5千万円それぞれ上方修正いたしております。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

##### ②棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出につきましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚

卸を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行っております。

### ③繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

### ①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

### ②「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法に基づく原価法によっていましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として先入先出法に基づく原価法（貸借対照表額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

また、上記の会計基準の適用にあたって、従来は営業外費用に計上しておりました「たな卸資産廃棄損」を当連結会計年度から売上原価に計上しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益が22,273千円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が1,166千円それぞれ減少しております。

### ③「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができるようになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

これによる損益への影響はありません。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

## (追加情報)

### 有形固定資産の耐用年数の変更

当社および連結子会社の機械装置等の耐用年数については、第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として見直しを行い、改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が25,743千円それぞれ増加しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,132,646	2,539,465
受取手形及び売掛金	7,309,882	8,607,578
有価証券	—	9,993
商品及び製品	1,090,245	1,413,334
仕掛品	74,128	54,035
原材料及び貯蔵品	896,094	911,241
その他	2,732,114	1,619,523
貸倒引当金	△25,011	△40,513
流動資産合計	15,210,099	15,114,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,829,093	4,806,732
減価償却累計額	△3,218,353	△3,157,605
建物及び構築物（純額）	1,610,740	1,649,127
機械装置及び運搬具	8,473,777	8,419,992
減価償却累計額	△6,342,063	△6,447,036
機械装置及び運搬具（純額）	2,131,713	1,972,956
土地	1,121,756	1,005,894
建設仮勘定	80,902	95,740
その他	479,662	486,583
減価償却累計額	△405,913	△422,621
その他（純額）	73,748	63,961
有形固定資産合計	5,018,862	4,787,680
無形固定資産		
無形固定資産合計	12,095	13,527
投資その他の資産		
投資有価証券	735,285	648,902
その他	1,553,934	1,579,028
貸倒引当金	△6,050	△6,050
投資その他の資産合計	2,283,169	2,221,880
固定資産合計	7,314,127	7,023,088
資産合計	22,524,226	22,137,747

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末  
(平成21年6月30日)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成20年12月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,638,083	4,586,250
短期借入金	1,590,000	1,590,000
1年内返済予定の長期借入金	212,000	212,000
未払法人税等	790,466	260,447
未払費用	2,098,735	2,278,792
引当金	—	9,950
その他	941,368	734,740
流動負債合計	9,270,654	9,672,180
固定負債		
退職給付引当金	2,109,124	2,260,826
長期借入金	1,129,000	1,235,000
その他	429,466	429,466
固定負債合計	3,667,591	3,925,292
負債合計	12,938,245	13,597,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金	2,408,995	2,408,995
利益剰余金	4,442,462	3,521,831
自己株式	△415,741	△413,174
株主資本合計	9,278,920	8,360,855
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	187,958	137,641
繰延ヘッジ損益	119,102	41,776
評価・換算差額等合計	307,060	179,418
純資産合計	9,585,980	8,540,274
負債純資産合計	22,524,226	22,137,747

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
売上高	17,466,113
売上原価	10,065,371
売上総利益	7,400,742
販売費及び一般管理費	5,576,807
営業利益	1,823,935
営業外収益	
受取利息	8,911
受取配当金	7,741
為替差益	29,437
その他	5,943
営業外収益合計	52,034
営業外費用	
支払利息	25,002
その他	9,003
営業外費用合計	34,006
経常利益	1,841,963
特別利益	
貸倒引当金戻入額	15,502
特別利益合計	15,502
特別損失	
固定資産廃棄損	27,544
特別損失合計	27,544
税金等調整前四半期純利益	1,829,921
法人税、住民税及び事業税	764,117
法人税等調整額	△5,939
法人税等合計	758,178
四半期純利益	1,071,742

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成21年1月1日  
 至 平成21年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,829,921
減価償却費	353,744
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△151,701
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15,502
受取利息及び受取配当金	△16,653
支払利息	25,002
為替差損益 (△は益)	△29,437
有形固定資産廃棄損	27,544
売上債権の増減額 (△は増加)	1,297,696
たな卸資産の増減額 (△は増加)	318,143
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	48,263
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	110,607
仕入債務の増減額 (△は減少)	△947,156
未払費用の増減額 (△は減少)	△178,390
その他	86,737
小計	2,758,819
利息及び配当金の受取額	16,653
利息の支払額	△26,070
法人税等の支払額	△223,047
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,526,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△740,329
定期預金の払戻による収入	503,495
有価証券の売却による収入	10,000
有形固定資産の取得による支出	△488,147
投資有価証券の取得による支出	△1,514
貸付けによる支出	△1,000,000
貸付金の回収による収入	3,170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,713,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△106,000
配当金の支払額	△149,483
その他	△2,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△258,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,366
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	556,347
現金及び現金同等物の期首残高	2,010,469
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,566,817



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成21年1月1日至平成21年6月30日）

事業の種類として「食料品の製造販売業」のみの単一事業を営んでいるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成21年1月1日至平成21年6月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店はありませんので、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成21年1月1日至平成21年6月30日）

海外売上高はありませんので、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表

## (1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		16,459,224 100.0
II 売上原価		10,761,130 65.4
売上総利益		5,698,094 34.6
III 販売費及び一般管理費		5,214,400 31.7
営業利益		483,693 2.9
IV 営業外収益		
1. 受取利息	15,966	
2. 受取配当金	11,395	
3. その他	16,978	44,340 0.3
V 営業外費用		
1. 支払利息	19,647	
2. 支払手数料	31,000	
3. 為替差損	39,439	
4. たな卸資産廃棄損	30,715	
5. その他	10,839	131,641 0.8
経常利益		396,392 2.4
VI 特別利益		
1. 貸倒引当金戻入	49,327	49,327 0.3
VII 特別損失		
1. 固定資産廃棄損	10,618	10,618 0.1
税金等調整前中間純利益		435,101 2.6
法人税、住民税及び事業税	9,756	
法人税等調整額	△78,058	△68,301 △0.4
中間純利益		503,403 3.0

## (2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前中間純利益	435,101
減価償却費	317,543
貸倒引当金の増減額	△151,264
退職給付引当金の増減額	△141,793
固定資産廃棄損	10,618
受取利息及び受取配当金	△27,726
為替差損益	39,439
支払利息	19,647
売上債権の増減額	2,841,295
たな卸資産の増減額	66,488
その他流動資産の増減額	114,995
その他固定資産の増減額	177,093
仕入債務の増減額	△237,095
未払費用の増減額	△566,221
その他	△222,555
小計	2,675,566
利息及び配当金の受取額	27,726
利息の支払額	△15,839
法人税等の支払額	7,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,694,699
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△706,820
定期預金の払戻による収入	730,178
有形固定資産の取得による支出	△476,127
投資有価証券の取得による支出	△1,352
投資有価証券の売却による収入	952
短期貸付金の収支	△5,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△458,985

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払による支出	△199
短期借入れによる収入	270,000
短期借入金の返済による支出	△280,000
その他	△1,740
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,940
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△2
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額	2,223,770
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	1,096,479
Ⅶ 現金及び現金同等物の中間期末残高	3,320,249